かえる便り 29年度18号

平成２９年８月２１日

残暑の候、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

２０日から県リーグが再開されました。残念ながら１・３部とも敗れました。１部はお互いに文句を付けない　チーム戦術を徹底する　という狙いで試合に臨みました。声を掛け合い、チームの狙いを守る姿勢は見られたと思います。しかし、ほんのちょっとした声掛けや個人の原則を守る努力が不足していました。

遠征含め県外チームと練習試合を組むのは、選手権予選に向けてメンバーの組み合わせや配置などを計画的に考えたいからです。それぞれの場において約束を守ることや爽やかな言動が出来ない部員、また安易に休む部員は使いません。負傷等でメンバーが組めないのは仕方ありませんが、上記のようなことで毎年予定が狂うことが多々あります。想定内ではありますが、本当に私自身の力不足を痛感します。

20 日の試合後、部員達に一方的に約束したことがあります。彼らは私との約束を守らないことが再々ありますが、私は守ります。できない約束はしたくありません。（ノート提出、調べ事、爽やかな挨拶等）私の家族や卒業生、支援して下さる人に迷惑をかけたくないし、約束を守るとは　どういうことかを身を持って教えたいと思います。

今の時間を大事に出来ない人は、

未来の時間もきっと大事にはできない。

ここで自分らしく生きることが出来ない人には、

次なる道は開けない。

私達は刻々と変わる時間の中で　今を生きています。明日起こることは誰にも分りません。本当に　生きているのは　この一瞬の　今　です。その　今　を中途半端に生きてきたから、実力面において大きな差が出たのです。過去から学び・反省し自分の課題を明確にして、“今”を全力で取り組むことがより良い未来にするのですよ‼　プレーしている今、学んでいる今　を集中していますか？集中するには、何をするかが分かっていないと出来ませんよ‼